

2024年上島町長・町議会議員立候補予定者 アンケート

質問は、政策や主張をデータ化して比較できる早稲田大マニフェスト研究所の「マニフェストス
イッチ」のフォーマットを参考に、上島町の実情に合わせてアレンジしました。

* 必須記載事項

1. Email

2. お名前をご記入ください。*

3. Q1. 理念

これまでのご経験などを踏まえ、なぜ政治家を志し、このたびの挑戦を決意されたのか、
その想いを記入ください（150字以内）。

- ご経歴を主たる内容として記載される場合、それだけですと、有権者にとってお考えを汲み取ることが難しくなってしまいます。ご経歴として記載することでお伝えしようとした「**なぜ政治家を志し、このたびの挑戦を決意されたのか**」に関する想いを中心に記載ください。

裏面へ

4. **Q2. 町が目指すべき将来像**

町が目指す将来像、ありたい姿を、ご自身の理念や町の現在の姿（良い点・成果、悪い点・課題等）を踏まえて、ご記入ください（150字以内）。

- スローガンのような標語を記載される場合、それだけですと、受け手によってさまざまな状況を想像してしまい、認識の齟齬が生じる可能性があります。**スローガンが実現されるとどのような状況になっているのかも含めて**、ご記載ください。
- なお、スローガン等の標語は、なくてもかまいません。

5. **Q3. 解決したい課題**

町の将来像を目指すうえで、取組み、克服しなければならない課題について、具体的にご記入ください（150字以内）。

- 指標を単純に並べるだけ（例えば「高齢化率 令和5年47.63%」等のみ記載）ですと、有権者にとってお考え汲み取ることが難しくなってしまいます。**その指標のどこに問題・課題があるとお考えになられたのか**、といった部分も合わせてご記載ください。

次頁へ

6. **Q4. 課題解決のための重要政策 優先順位第1位 <政策分野>**

最も優先したい政策分野を、次の選択肢から**1つ**選択してください。

選択肢から1つのみ選んでください。

- 1. 行政運営・財政（補助金活用、未利用公共施設、情報共有、住民参画を含む）
- 2. 医療・福祉（貧困、高齢者福祉を含む）
- 3. 教育・子育て（学力向上、いじめ、不登校、ICT活用、遠隔授業を含む）
- 4. 産業振興（農業・漁業・造船業振興、就労支援、耕作放棄地問題を含む）
- 5. 公共交通（芸予汽船、新たな陸上交通を含む）
- 6. 移住定住（空き家問題含む）
- 7. 観光・芸術・文化・スポーツ
- 8. 防災・防犯
- 9. 環境・エネルギー（太陽光発電、温暖化対策、ごみ問題を含む）
- 10. そのほか

7. **Q5. 課題解決のための重要政策 優先順位第1位 <政策の内容>**

Q4で回答された政策分野に関し、課題を解決し、町の将来像を実現するための**取り組み**をご記入ください（150字以内）。

- その取り組み＝政策によりどんな効果が期待できるのか、その政策は実現可能か、などがわかるように具体的にお書きください。なお政策は、「期限・数値目標・予算・財源・手段」などの要素を使用することで、**具体性や検証可能性を高める**ことができます。
- Q4で「10. そのほか」を選択された場合は、冒頭に「政策分野」を追記して下さい。

裏面へ

8. **Q6. 課題解決のための重要政策 優先順位第2位 <政策分野>**

次に優先したい政策分野を、次の選択肢から **1つ**選択してください。

選択肢から1つのみ選んでください。

- 1. 行政運営・財政（補助金活用、未利用公共施設、情報共有、住民参画を含む）
- 2. 医療・福祉（貧困、高齢者福祉を含む）
- 3. 教育・子育て（学力向上、いじめ、不登校、ICT活用、遠隔授業を含む）
- 4. 産業振興（農業・漁業・造船業振興、就労支援、耕作放棄地問題を含む）
- 5. 公共交通（芸予汽船、新たな陸上交通を含む）
- 6. 移住定住（空き家問題含む）
- 7. 観光・芸術・文化・スポーツ
- 8. 防災・防犯
- 9. 環境・エネルギー（太陽光発電、温暖化対策、ごみ問題を含む）
- 10. そのほか

9. **Q7. 課題解決のための重要政策 優先順位第2位 <政策の内容>**

Q6で回答された政策分野に関し、課題を解決し、町の将来像を実現するための**取り組み**をご記入ください（150字以内）。

- その取り組み=政策によりどんな効果が期待できるのか、その政策は実現可能か、などがわかるように具体的にお書きください。なお政策は、「期限・数値目標・予算・財源・手段」などの要素を使用することで、**具体性や検証可能性を高める**ことができます。
- Q6で「10. そのほか」を選択された場合は、冒頭に「政策分野」を追記して下さい。

次頁へ

10. **Q8. 住民の声より① <公共交通について>**

現在町が検討している**新たな陸上交通（デマンド交通）**の導入に、賛成ですか。反対ですか。

- 公共交通の利用促進を検討する上で、交通弱者とは、一般には、自由になる自動車を所有していない、あるいは運転できないという意味で使われており、高齢者、障がいを持つ人、高校生以下の若年者、主婦のグループと言われています。
- 町は、町内65歳以上対象に実施した「[上島町デマンド交通アンケート調査－報告書－](#)」を公開しています。
- 報告書では、調査の結果、お出かけに困っている理由を、以下のように報告しています。
「バスを利用したいが、時間帯が合わない」約4割、
「家からバス停までの距離が遠いため、バスを使いづらい」約2割
「送迎を頼みづらい」約2割
- 報告書では、上記理由から、「現行のバスの運行形態だけでは利用者の移動ニーズに対応しきれない状況となっています。予約制による効率的な運行や、需要に応じた乗降場所の設置など、より自由度の高い運行形態となるデマンド交通のような仕組みの導入が求められています。」と考察しています。

選択肢から1つのみ選んでください。

- 賛成
- どちらかといえば賛成
- どちらかといえば反対
- 反対
- 回答しない

11. **Q9. 住民の声より① <公共交通について>**

Q8の回答を選択された理由をご記入ください。（150字以内）。

裏面へ

12. **Q10. 住民の声より② <教育について>**

特に重要だと考える町の教育に関する施策を最大3つ選択してください（2つ以下でもよいです）。

- 町は、今年2月に公開した「[上島町教育振興に関する大綱](#)」において8つの施策を掲げています（選択肢1-8に対応、かつこ内は細目より主なキーワードを抜粋）。

選択肢から最大3つ選んでください。

- 1. 生きる力（確かな学力、豊かな心、健やかな体）の育成（ICT, キャリア, 主権者教育）
- 2. 多様な教育ニーズへの対応と学びの支援（特別支援, インクルーシブ, 魚島さざなみ留学）
- 3. 社会総がかりで取り組む教育の推進（民間団体, 高等教育機関, 地域との連携）
- 4. 人権・同和教育の推進と児童生徒の健全育成（人権教育, いじめ, 不登校）
- 5. 安全・安心で充実した教育環境の整備（ICT環境整備, 遠隔合同授業, 電子図書・教材）
- 6. 持続可能な学校指導・運営体制の整備（多用な人材, 部活動の在り方, 学校の在り方）
- 7. 社会教育の推進とスポーツの振興（社会人の学び直し, 町民・児童生徒の運動機会）
- 8. 地域文化の継承と創造（町の歴史・文化の学習・調査・研究, 人材育成, 拠点整備）
- 9. そのほか

13. **Q11. 住民の声より② <教育について>**

Q10の回答を選択された理由をご記入ください。（150字以内）。

- Q10で「9. そのほか」を選択された場合は、冒頭に具体的な「教育に関する施策」を追記して下さい。

14. 今回のアンケート実施に関するご意見等ございましたらお寄せください。

以上です。

ご協力ありがとうございました。